



シマダヤ関東(株)埼玉工場 深谷市産業祭での焼そば提供

シマダヤ関東(株)埼玉工場では、2010年度より毎年11月に開催される、埼玉県深谷市主催の深谷市産業祭に参加しています。

2018年度は11月10日(土)～11日(日)に参加し、埼玉工場で生産している「鉄板麺」を調理し、来場者約400名様に販売しました。お客様が「鉄板麺」を笑顔で召し上がる姿を見ることができ、貴重な機会となるとともに、従業員同士のコミュニケーションを深めることができました。



「鉄板麺」を調理し販売



埼玉工場で生産している「鉄板麺」

シマダヤ西日本(株)岐阜工場 町内会 手打ちうどん作り体験の実施

2018年8月25日(金)、シマダヤ西日本(株)岐阜工場がある輪之内町内会より依頼を受け、地域貢献の一環として大人5名様、子供8名様を対象に、手打ちうどん作りと工場説明を行いました。工場で麺ができる工程を知っていただくとともに、実際に麺づくりをすることで、より麺に対する理解を深めていただきました。打ちたて、茹でたてのうどんは参加いただいた方から好評いただきました。



手打ちうどん作り体験



工場の説明

シマダヤ関東(株)東京工場 昭島市国内交流事業見学会実施

シマダヤ関東(株)東京工場では2016年度から昭島市こども育成課青少年係より依頼を受け、昭島市国内交流事業見学会を行っています。昭島市国内交流事業見学会は、昭島市の交流都市である岩手県岩泉町の児童との交流を深める一環として実施されております。

2018年度は8月3日(金)に実施し、児童43名様と職員13名様を対象に、工場見学と東京工場で生産している「流水麺」そうめんを使用した「流しそうめん」を行いました。



流しそうめんの様子



東京工場内で実施

地域清掃活動の実施

シマダヤグループでは、地域貢献及び環境意識の向上として事業所周辺の清掃活動を継続的に実施しています。開発研究所・名古屋支店では月1回、ロジスティクスセンターでは2週間に1回、シマダヤ東北(株)仙台工場では月1回実施しています。そのほかの事業所でも定期的に清掃活動を実施しています。



ロジスティクスセンター 周辺の清掃活動



名古屋支店前の公園

中学生の訪問学習受け入れ

2019年3月15日(金)、特定非営利活動法人学校サポートセンターより依頼を受け、福島県郡山市立大槻中学校2年生7名様との訪問学習の受け入れを行いました。工場で麺ができる工程や、麺のコシに必要なでんぷんとグルテンについて座学や実験を行いました。また、「流水麺」を使った調理体験と試食を行い、調理の簡便性と美味しさを感じていただきました。



座学の様子



「流水麺」の調理体験

地域小学校の工場見学受け入れ

シマダヤグループでは地域小学校の工場見学を継続的に受け入れています。

2018年度はシマダヤ関東(株)東京工場で計13校899名様、シマダヤ東北(株)郡山工場で計3校106名様、シマダヤ西日本(株)岐阜工場で1校28名様との工場見学受け入れを実施しました。普段見ることのできない麺の製造現場を見学でき、貴重な体験ができたことご評価いただきました。



工場見学の様子



子どもたちからの手紙

インターンシップの受け入れ


シマダヤグループ工場では、各地域の学生のインターンシップを継続的に受け入れています。

実際に工場の製造工程に入り、従業員と同じ作業を行う体験を通して、働くことへの考え方を養っていただくとともに、シマダヤグループの事業を理解していただきました。



製造体験の様子

工場見学では、シマダヤの社名の由来、CIマークの意味を一つずつ丁寧に説明し、シマダヤと麺を身近に感じてもらえるよう、心掛けています。後日、小学生一人ひとりから、お礼の手紙を頂くこともあり、従業員にとっても大きな励みになっています。



シマダヤ東北(株) 郡山工場
伊藤 章

流しそうめんで大活躍!

シマダヤの「流水麺」そうめんは茹でずに食べられることができるため、「流しそうめん」のイベントでも大活躍しています。

